

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	岡崎平和学園 小口現金		運転資金			35,383
普通預金	本部 岡崎信用金庫 竜美丘支店		運転資金			7,192,757
	岡崎平和学園 碧海信用金庫 竜美丘支店		運転資金			54,091,845
	岡崎平和学園 西尾信用金庫 美合支店		運転資金			29,237,782
	岡崎平和学園 岡崎竜美丘郵便局		運転資金			3,187,027
			小計			93,744,794
事業未収金	岡崎平和学園		社会保険料等			4,778,786
前払金	岡崎平和学園		火災保険料			367,710
			流動資産合計	0	0	98,891,290
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	岡崎市国正町字下川田8番1、9番1、10番、11番、12番、13番1、32		施設用土地			90,000,000
建物	岡崎大西町字揚枝12番地1、11番地1	1970年度	児童養護施設	188,988,960	112,850,078	76,138,882
			基本財産合計	188,988,960	112,850,078	166,138,882
(2) その他の固定資産						
建物	岡崎大西町字揚枝12番地1、11番地1	1986年度	児童養護施設	10,774,182	8,648,507	2,125,675
構築物	門、フェンス等		児童養護施設	21,934,514	18,941,733	2,992,781
車輛運搬具	トヨタ・ヴォクシー 車輛番号：6658		児童等送迎用	1,245,249	830,165	415,084
	トヨタ・ウィッツ 車輛番号：8240		児童等送迎用	638,130	638,129	1
	トヨタ・ボルテ 車輛番号：245		児童等送迎用	1,765,720	1,765,719	1
	トヨタ・シエンタ 車輛番号：9697		児童等送迎用	850,000	849,999	1
	日産・ノート 車輛番号：2155		児童等送迎用	1,470,000	1,440,596	29,404
	トヨタ・ウィッシュ 車輛番号：4800		事務所用	1,880,000	1,879,999	1
			小計			444,492
器具及び備品	遊具等		児童養護施設	53,550,345	48,431,578	5,118,767
ソフトウェア	会計ソフト等		計算書類作成等	261,630	0	261,630
退職給付引当資産	愛知県民間民間社会福祉事業職員共済会		退職金給付費用			14,510,190
〇〇積立資産	人件費積立資産 碧海信用金庫 竜美丘支店		人件費用			28,052,420
	修繕積立資産 碧海信用金庫 竜美丘支店		修繕費用			12,991,250
	備品等購入積立資産 碧海信用金庫 竜美丘支店		備品等購入費用			14,200,000
	施設整備等積立資産 碧海信用金庫 竜美丘支店 岡崎信用金庫 竜美丘支店		施設整備等費用			18,500,000
			小計			73,743,670
			その他の固定資産合計	94,369,770	83,426,425	99,197,205
			固定資産合計	283,358,730	196,276,503	265,336,087
			資産合計	283,358,730	196,276,503	364,227,377
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	岡崎平和学園					7,149,873
職員預り金	岡崎平和学園					64,588
			流動負債合計	0	0	7,214,461
2 固定負債						
退職給付引当金	岡崎平和学園					14,510,190
			固定負債合計	0	0	14,510,190
			負債合計	0	0	21,724,651
			差引純資産	283,358,730	196,276,503	342,502,726

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。